

## 09年全国いっせいクリーンハイクアピール

日本勤労者山岳連盟は、全国の加盟組織が「全国いっせいにクリーンハイク」に取り組みはじめてから36年目を迎えました。

昨年の全国いっせいクリーンハイクは、41都道府県の地方組織で457の山岳会・山の会・クラブで取り組まれ、360のコースに8573名に及ぶ方々が参加しました。そして回収されたゴミは13トン以上にも及んでいます。

素晴らしい山岳自然を求め、山歩きを楽しんでいるときにゴミが捨てられ汚されているのは、登山の楽しみを奪うものです。豊かな山岳自然は国民の貴重な共有財産でもあります。

私たちは、美しい山岳自然の中で楽しい登山を続けるために、山を汚さないことにしています。そして、これから山歩きをされる方々が美しい山々を眺め、楽しい思い出がつかれるように、美しい山岳自然を守っていくために清掃登山をすることで登山者としての責任を果たすことが必要だと考えています。そのために、日本勤労者山岳連盟に加盟する全国の山岳会・山の会・クラブや一般登山者にも参加していただき、全国でいっせいクリーンハイクに取り組んでいます。

いつまでも楽しい山歩きができるように、登山者・ハイカーのみなさんに下記のようなご協力を呼びかけます。

### 記

- 1、山からごみを一掃するためには、捨てられているゴミを回収し、新たなゴミを捨てないようにすることです。そのためにはまず登山者や行楽客が「ゴミを捨てない、持ち帰る」というモラルの確立が必要です。
- 2、ゴミはゴミを呼びます。どんなにきれいになった山域でも清掃をつづけることが大事です。
- 3、すべての登山者が緑の番人・山岳自然を守る番人としての自覚を持って山歩きを楽しみましょう。

2009年6月1日  
日本勤労者山岳連盟